Tたのしく　Aあかるく　Oおもしろく　∽　Tたるをしる　Aありがとう　Oおかげさま

ＴＡＯ通信　2004年　新春号

編集・発行　波多野毅　2004年1月1日発行　　通刊　第26号

TEL&FAX 0967(46)3913　URL http://www.ecotango.co.jp/~tao　E-mail wildoats@bronze.ocn.ne.jp

波多野携帯　090-1978－0516　wildoats@ezweb.ne.jp　〒869-2501　熊本県阿蘇郡小国町宮原908－4

この紙は国内回収新聞古紙100%のリサイクルペーパーです。

Towards	1　独立自由人	Be independent and free.
enjoying	2　知的野生人	Be intellectual yet down-to-earth.
21st century	3　草根世界人	Be international yet act locally.

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

◎お正月に会いましょう！1月2日朝11時～昼3時　小国産交バス1F　TAO

今年は、特にプログラムもなくゆったり、まったりと過ごしたいと思います。甘酒飲んだり、餅を食べたりしながらおしゃべりを楽しみましょう。色々面白い人達が出入りします。気軽に遊びに来てください。

◎

2004年度塾生随時募集中です！（小～高）

ＴＡＯ塾生：　西南学院・ＩＣＵ・久留米大学附属・弘学館・済々黌・熊本第一
合格実績：　真和・マリスト学園・熊本電波高専・東陵・学園大附属・北高etc

●1対1（マンツーマン）コース　●クラス授業
●国・理・社特訓コース　●不登校個人指導

最近のＴＡＯ社会人講座＆世界人講座から

◎12 月 13 日　李陽雨（イ・ヤンウ）トークライブ＆ギターコンサート

「差別ない世に～響け心の歌」フォークシンガー李陽雨（イ・ヤンウ）さんにＴＡＯ塾でコンサートをしてもらいました。優しいギターの音色にのせて紡ぎだされる言葉は一つ一つ心に響きます。ヤンさんは、在日韓国人２世として生まれ育った自分の歩みを踏まえて、差別や環境、家族の絆の大切さ、平和へのメッセージを私たちに伝えてくれます。近くて遠い国?!日本と韓国。両国の歴史をしっかり学び、新しい協力関係を創っていける時代にしたいものです。

◎12 月 14 日　タイ・カンボジア こども人権ワークショップ

立命館ｱｼﾞｱ太平洋大学の留学生らとのｻﾏｰｷｬﾝﾌﾟ後、ＴＡＯの子供たちのメッセージをｶﾝﾎﾞｼﾞｱへ持っていってもらいました。今回、ｶﾝﾎﾞｼﾞｱの子供たちのﾋﾞﾃﾞｵﾒｯｾｰｼﾞがこちらへ。こちらも現代日本における子供達が抱える問題をテーマにビデオ製作をすることなどが決まりました。これから、両国の子供のさらなる交流が進みます。

◎12 月 25 日　イスラエル人 Gal Haspel（ｶﾞﾙ･ﾊｽﾍﾟﾙ）さん世界人講座

ガルさんは、イスラエルの生物学者。来年からはアメリカはハーバード大学医学部の研究員になります。ＴＡＯに２週間ステイしていましたが、東洋哲学にも深い関心を持つ彼から、太極拳も教えてもらいました。聖地エルサレムの話、専門の科学の話のほか、太極拳の際の呼吸の陰陽の話が生徒達には面白かったようです。

ＴＡＯオーガニック農場日記

ＴＡＯ塾スタッフ　藤江雄俊

11 月 23 日
オーストラリアで 1 年間、パーマカルチャーの研修をし大分に戻ってこられた児玉陽子さんがステイ。韓国から来たヨウファとともに落ち葉コンポストを作る。土着菌のボカシ肥を混ぜながら落ち葉、刈り草を積み上げていく。

11 月 25 日
キーホールガーデンを作る。
持続可能な農的暮らしを追求したパーマカルチャーの手法のひとつらしい。
見た目のおもしろさはもちろんのこと、
そこには曼荼羅、多様性、身体負担の軽減など様々な意味が含まれている。
ここからどんな花が咲くだろうか。

12 月 18 日
今秋のＴＡＯステイ者はなんと 3 人！愛知から来た西川原雪子さん、オーストラリアから来たダニエル、イスラエルから来たガルさん他、みんなで椎茸のほだ木を並べる。簡単な材で作った立てかける柵はいつまでもつか心配。ま、壊れたらまた作り直そう（^^）v 今から来期の収穫が楽しみ。

12 月 23 日
神奈川の鍼灸師、千葉啓広さんと農場内のイチョウ、梅、茶などを剪定。千葉さんの絶妙な剪定テクニック。そのお茶を「チバティー」と命名。癒し効果のあるいいお茶が採れそう。

健全な社会も教育も健全な環境の中で育まれる。健康な畑で健康な野菜が育つように。豊かな心をもった人間たちが育っていく。
そんな豊かな環境の中から持続可能な農的暮らしを追求したパーマカルチャー。新しいファームステイのカタチ、wwoof(ウーフ)。→労働力と食事・宿泊の交換、脱金銭主義。国内外問わず、様々な人々との出会い・交流。新しい手法も取り入れながら「本来の農」、「これからの農」の在り方を模索していく。僕たちと子供たちの未来のために。それが TAO 農場。
これはまだ、ほんの小さな第一歩です。

雑誌に掲載されたオーストラリア
取材記事の一部です。御笑読下さい